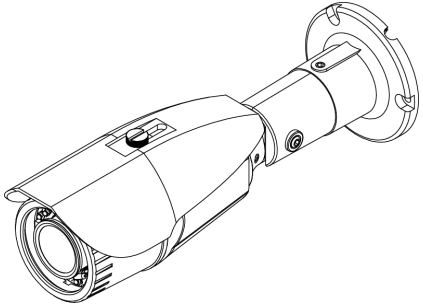


フルHDデュアルモード
屋外/屋内用カラーIR照明付デナイトカメラ

取扱説明書



BB-FH10IR

220万画素フルHDデュアルモード 屋内/屋外用IRデナイトカメラ

この度は、弊社のフルHD監視カメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町2-6-3 シティーハーズ・長者町ビル
TEL : 045-250-3822 URL : http://www.jvs.co.jp

ver1.0

型名 BB-FH10IR		
お客様	お名前 (会社名)	ふりがな
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体 2年	お買い上げ日 年 月 日から
販売店	住所・会社名 電話	
<p>本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをご約束するものです。 保証期間中に事故が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 ※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</p>		

修理を依頼される時は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容			
	注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。			
	絶対にしないで下さい。		警告・注意		必ず従って下さい。

警告	
	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雷が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入りたらないようご注意ください。火災、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
注意	
	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重畳の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください)

＜カメラ仕様＞

Model No.	BB-FH10IR
TV信号方式	NTSC準拠 / 専用720P / 1080P AHD方式
撮像素子	1/2.9"カラー220万画素CMOSイメージセンサー
有効画素数	220万画素 1984(H) × 1105(V)
映像出力	NTSC出力: VBS 1.0Vp-p 16:9 720P出力: 1280(H) × 720(V) 1080P出力: 1920(H) × 1080(V)
水平解像度	NTSCモード: 880TV本相当 (水平中心部)
最低被写体照度	デフォルト0.4lx (F1.4, 50IRE):最大0.7lx (AGC MAX)、ナイト IR 0lx
アスペクト比	16:9 ワイドスクリーン
レンズ	f=2.8-12mm, F1.4 DCアイリス H: 105~33° V: 59~18°
フリッカーレス	ON / OFF OSDにより選択
逆光補正	ON / OFF / HSBLC OSDにより選択
Day & Night	IR照明付 ICRデイ&ナイト (IR OFFは、出荷時設定)
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSDにより選択
その他の機能	プライバシーマスク / D-WDR / DNR 他
同期方式	内部同期
IR照明	近赤外線LED、照射距離 約15m
電源電圧 / 消費電力	デュアルモード方式 (電源重畳モード・DC12V電源モード 自動選択) / max.3.8W
動作温度・湿度	-10℃ ~ +50℃ 80%以下 非結露
外形寸法・重量	外形 約φ67mm × 240mm (長さ) / 約600g

※1080Pモードを使用するには、専用DVR JV-AHシリーズが必要です。

＜カメラの設置＞

付属の設置用ねじ、3本を使用して取付けてください。

接続：ケーブルの接続端子は右図のように3本ございます。(図①)

- OSD操作スイッチ
カメラの設定を行うスイッチです。設定方法は、カメラの設定を参照ください。このスイッチは生活防水構造です。長期間に渡り直射日光や雨に当たると、表面ゴムが劣化を起こして漏水いたします。

注意 必ず、雨や日光を避けて、内壁に引き込むか、または中継BOX内に入れて設置をしてください。故障や発火の原因となります。

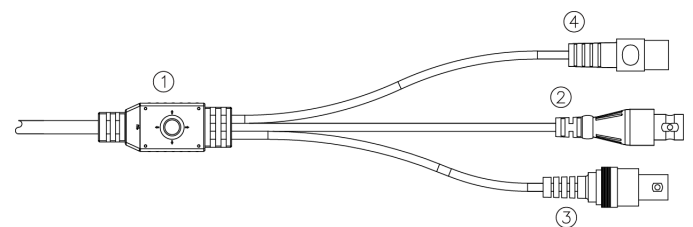
- 黒BNCケーブル（黒色）：AHD信号出力
電源重畳電源と接続する際は、このケーブルに接続してください。また、DC12V電源でカメラをご使用の場合は、このケーブルがビデオアウトとなります。AHD フルHD出力が出力されます。

- 黄BNCケーブル（黄色）：NTSCコンポジット信号出力
このケーブルからは、常時NTSCのコンポジット信号が出力されています。設置時の焦点調整等に小型モニターを接続してください。
注意：電源重畳電源とは絶対に接続しないでください。故障が発生します。

- DC電源ジャック：DC12V入力端子
DC12V電源でご使用になる場合の電源入力端子です。(センター+)。

注意：DC12Vと電源重畳電源を同時に入力しないでください。発熱により、故障や火災の原因となります。

＜図①＞



＜焦点調整＞

カメラのサンシェードを外した後に、フロントキャップを外し、＜写真①＞の状態にします。

パフォーカルレンズの画角・焦点調整を行ってください。

＜写真①＞



＜写真②＞

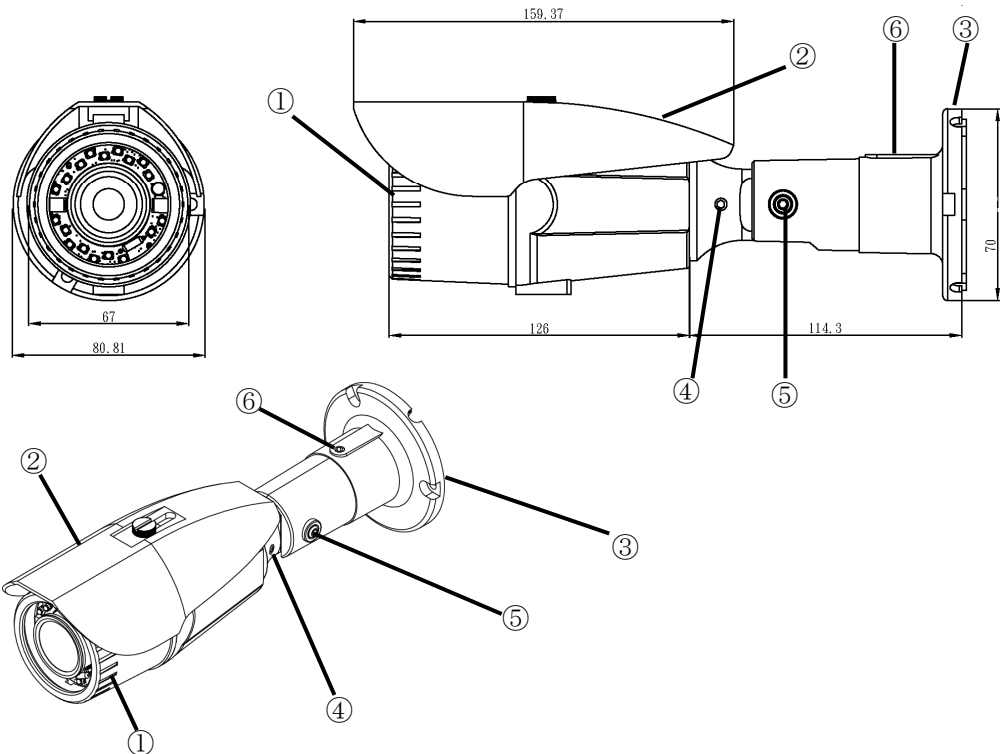


注意 焦点調整後、＜写真②＞のようにマーキングが合う位置まで締めこんでください。注意：防水性能を保つために確実にマーキング位置に合わせてください。漏水の原因となります。

<機器構成>

- (1) カメラ本体 (サンシェード付) 1
- (2) 設置用ねじ 3
- (3) レンズ布 1
- (4) 六角レンチ 1
- (5) 取扱説明書 1

<各部の名称と説明>



- ① フロントキャップ：カメラ全面蓋です。ねじ方向に緩めると外れます。焦点調整の際はキャップを外して、内部のバリフォーカルレンズを調整します。<焦点調整>を参照ください。
※締め付けは防水機能に影響します。
- ② サンシェード：直射日光を防ぐための、カバーです。上部のねじで取り外しができます。フロントキャップを外す際には先に取り外してください。
- ③ 取付フランジ：カメラを壁や天井に取り付けるフランジ面です。付属のねじを使用して取り付けます。
- ④ セットビス①：カメラ回転用のセットビスです。左右2個ございます。左右両側を緩めてからカメラを回転させてください。回転後締付けて固定してください。
- ⑤ セットビス②：上下方向調整用セットビスです。カメラの上下方向90度の範囲内で調整できます。180度方向に調整したい場合は、カメラ回転用ビスを緩め回転させてから調整ください。
- ⑥ セットビス③：全体の回転用びす。このねじ関節の前方すべてが回転します。

※セットビス①～③は、付属の六角レンチを使用して、緩めたり、または締め付けたりすることができます。
※セットビス①～③は、防水性能とは関係がありませんが、緩めたのち必ず最後まで締め付けてください。

- ⚠ セットビス①、③での回転は、1回転以内で設置してください。何度も回転しますとケーブルの断線や外れの原因となります。
- ⚠ LEDには、素手で触れないでください。油脂等によりLEDの寿命が短くなります。もしも、触れてしまった場合は、アルコール等で拭いてください。
- ⚠ レンズのガラス部も素手で触れないでください。指紋や汚れが付着した場合は、付属のレンズ布でやさしく拭いてください。

<カメラの設定>

OSD SW は、ジョイスティック方式の動作をします。押す/決定と上下左右/選択とります。

OSDの操作

- ・ OSD SWを押します。
- ・ メニューが表示されます。
- ・ SWを上下に押しして設定項目を選択します。
- ・ 選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面に入れます。
- ・ 左右キーで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
- ・ 設定または調整後カーソルを下キーで"終了"に移動し、センターキーで設定内容を保存して終了となります。

- レンズ：オートアイリス/マニュアル
(本機はオートアイリスレンズを搭載しています。変更しないでください。)
- 露光 屋外/屋内
輝度：画面の明るさ調整
フリッカレス オン / オフ
シャッタースピード：マニュアルシャッターが設定できます。
感度アップ：スローシャッターが設定できます。
AGC MAX：オートゲインの最大ゲイン量が調整できます。
- WDR/逆光補正：D-WDR/逆行補正/ハイライト補正が設定できます。
- ホワイトバランス：AWB / ATW / ワンプッシュ / マニュアル から設定できます。
- DNR：スマートDNR / 2DNR / 3DNRの設定ができます。
- デイナイト：赤外線同調/カラー / BW(モノクロ)が設定できます。
赤外線照明機能を使用する場合は赤外線同調を変更しないでください。
- イメージ：画像の調整ができます。
シャープネス：輪郭強調の強度が調整できます。
彩度：色の濃さを調整できます。
ガンマ：ガンマ補正值 0.45 / 0.5 / 0.55 / 0.6 / 0.65 から選択できます。
ミラー：左右反転、フリップ：上下反転が設定できます。
黒レベル：黒レベル数値が調整できます。
- 効果
モーション：信号の出力はしていません。
プライバシー：16ヶ所のマスクが設定可能です。
電子ズーム：1.0倍～8.0倍まで設定可能です。
フォグ緩和機能：霧や雨の日をクリアにする機能です。オン/オフ

システム

デジタル出力：1080P / 720P AHD出力の解像度を切替えます。720Pでは画角が狭くなります。
フレームレート：30FPS / 25FPS の切替ができます。
アナログ出力：NTSC/PAL コンポジット出力の切替ができます。
DVR：画質調整
ケーブル長：本機では動作いたしません。
カラーバー：オン/オフ カラーバー表示ができます。
言語：OSDメニューの表示言語が選択できます。
FW：カメラファームのバージョン情報が表示されます。
カメラ初期化：NO / YES カメラ設定が工場出荷時状態に初期化されます。

終了

終了ボタンを押すことで、今までの変更を保存して終了します。

バリフォーカルレンズの調整

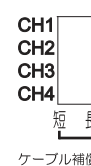
(カメラ設置後 フロントキャップを外し、バリフォーカルレンズを調整します。)
バリフォーカルレンズはズームを調整した場合、焦点がずれますので、必ずズームの変更後はフォーカスの調整を行ってください。
調整ツマミはロックねじとなっていますので、ねじを緩め調整して下さい。
• T-∞ツマミ：TELE(望遠)側とWIDE(広角)を調整するツマミです。
• N-∞ツマミ：NEAR(至近)側と∞(無限遠)を調整するツマミです。
設置の際、小型モニターを使用して、カメラのサービスビデオ端子から映像を見ながら調整が可能な便利な機能が付いています。(黄色のBNC端子)

電源重畳時のケーブルと配線距離

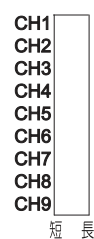
本カメラは専用の電源ユニット PB-104E、または PB-109E と接続して使用することが可能です。その場合、カメラ配線のケーブル長とケーブルの種類により、以下のような制限や電源ユニット側のスイッチ設定が必要です。

ケーブル長	ご使用可能なケーブルの種類	電源ユニットのケーブル補償スイッチ設定
200m未満	3C-2V または 5C-2V	短
200~250m	5C-2V	短
250~500m	5C-2V	長

※出荷時設定は短側となります



PB-104E
ケーブル補償スイッチ



PB-109E
ケーブル補償スイッチ

※最大 5C-2V で 500m 接続により、カメラは動作いたしますが、画像の劣化が発生します。画質劣化を考慮した場合、ケーブル長 300m 以下でのご使用を推奨いたします。(5C-2V 使用時)

- ⚠ ケーブル長が 500m を超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。故障の原因となります。

<デュアル電源方式に関して>

この機種では、電源重畳モードとDC12V電源モードの2種類方式を自動で判別し、駆動します。各電源モードの使用法・注意事項は下記のとおりです。

- ⚠ **注意：本カメラでは、電源重畳モードが優先的に駆動します。DC12V電源モードと電源重畳モードの両方で駆動してしまった場合、電源重畳モードで駆動します。両方の電源モードを入力してしまうと、カメラが発熱し、発火や故障の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。**

(ア) DC12V電源モード

DC12V電源を電源ジャック (図①の④) に入力しますとDC12V電源モードで駆動します。ビデオ信号は映像用BNCコネクタ(図①の②) から出力します。DC12V電源モード時はセンター+となります。

- ⚠ **注意：DC電源の極性(+と-)を間違え接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。**

(イ) 電源重畳モード

カメラのBNCコネクタと専用電源ユニット背面パネルの"カメラ入力"のBNCコネクタを75Ω同軸ケーブルとBNC接栓を使用して接続してください。

- ⚠ **本機の電源は必ず、弊社専用電源PB-104EまたはPB-109Eの電源ユニットをご使用ください。その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。**

- ⚠ **本機と電源ユニットの接続ケーブルには、電源や映像信号が多重されています。ケーブル補償機、映像分配器等の機器をケーブルの途中で接続してご使用することは出来ません。**

- ⚠ **本機と電源ユニット間の最大ケーブル長は、ご使用になる同軸ケーブルの種類により異なります。電源ユニットの取扱説明書に従ってください。**

- ⚠ **注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。**